







Touchless
Lock _____ 製品説明書

お使いになる前に

安全上のご注意

- ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただきたいこととして、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負ったり財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

 危険	通電中、通電直後は内部が高温になっていますので、取扱いには充分注意してください。	▶ やけどなどケガや事故の恐れがあり、危険です。
	精密な電子部品などを使っていますので分解や改造、修理をしないでください。	▶ 漏電や火災の原因となります。また、分解・改造した物は保証対象外となります。
 警告	本製品は防水ではありません。水拭きや洗剤を吹きかける行為は絶対に行わないでください。	▶ 火災・感電の原因となります。
	強い衝撃を与えないでください。	▶ 故障の原因となります。
 注意	経年劣化により戸先の垂れ下がり、ソリ、曲がり、歪みなどが生じて枠と接触し、スムーズに動かない場合があります。	▶ ドア全体の修理が必要となりますので、速やかに建築物の管理責任者・管理会社、施工業者または建具メーカーに連絡してください。
	配線、結線は電気設備技術基準に従い、安全、確実に行ってください。	▶ 漏電や火災の原因となります。
	センサが誤反応しますので、直射日光が入る等の環境変化がある場所には設置しないでください。	▶ 利用環境でセンサの検出性能に影響がありますので、ご利用前に実環境で取付確認をお願いします。
	製品の納まり・切欠きは、必ず記載の内容および指示に従って施工・取扱いを行ってください。	
	取付ネジは、製品セットネジ、指示されたネジを使用し締めすぎに注意して、適切な数量・寸法にて製品を取付けてください。	
	製品の取付ネジにゆるみが発生しないように締め付けてください。	

取扱い上のお願ひ

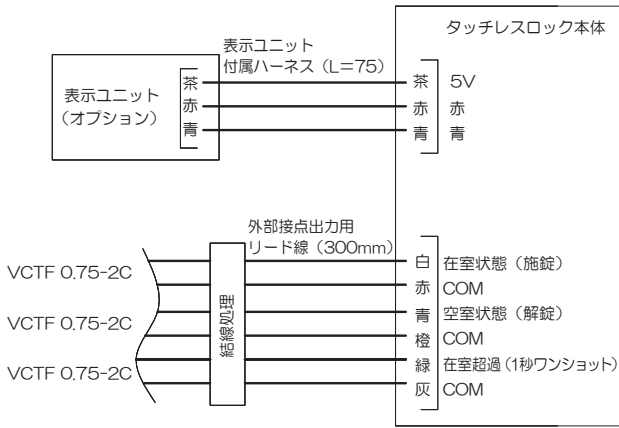
- ・清掃はやわらかい布を使用してください。
- ・汚れがひどい場合は、固くしぼったそうきんに中性洗剤を染みこませて拭いてください。
- ・設定、調整をされる際は、本説明書をご確認のうえ、ご使用ください。
- ・本製品は自動で解錠しますので、利用者が意図せず解錠しないように注意喚起表示を推奨致します。特にチャイルドシートなど設置の際は、お子様の手が届く範囲を避ける等のご配慮をお願い致します。

補足

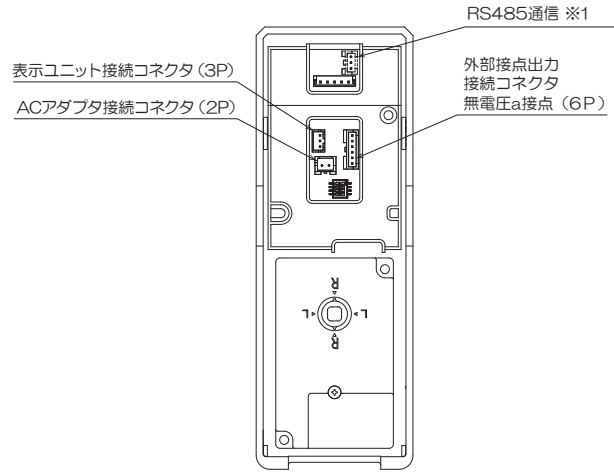
・製品改良のため、製品の外觀・寸法・仕様は、予告なく変更する場合があります。

タッチレスロック本体の設定について①

各機器との結線方法



タッチレスロック本体のネジを外してケースを取外します。(6ページの手順1参照)



※1: RS485通信機能を追加する事も可能です。
詳細は別途お問合せ下さい。

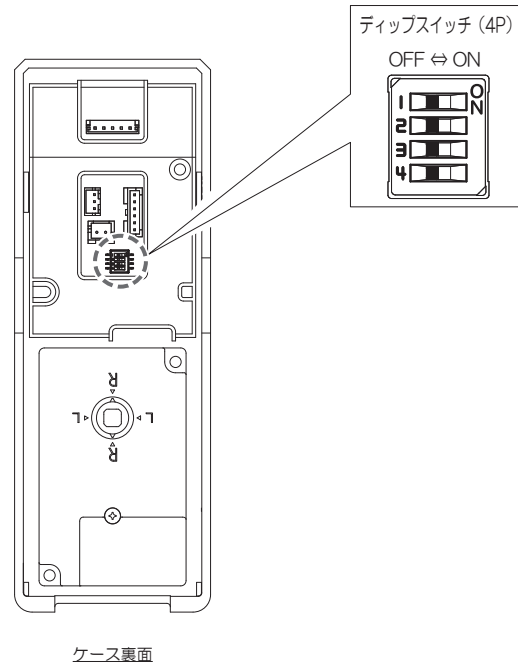
ディップスイッチによる設定

タッチレスロック本体の設定項目について説明します。
スイッチを右側にするとONとなります。

スイッチの組合せにより設定を変更することができます。

タッチレスロック本体のネジを外してケースを取外します。
(6ページの手順1参照)

スイッチ番号	設定項目	ディップスイッチの状態
1	扉開閉の右勝手/左 勝手を切り替えます。	右勝手
		左勝手
2	操作確認のブザー音が 鳴る/鳴らないを 設定します。	鳴動あり
		鳴動なし
3 4	在室超過判定するまで の時間を設定します。 (ディップスイッチの 組み合わせで設定し ます。)	自動解錠: 無効 ※1 信号出力: 30分
		自動解錠: 20秒 ※2 信号出力: 20秒 ※3
		自動解錠: 15分 ※2 信号出力: 15分
		自動解錠: 30分 ※2 信号出力: 30分



• 右勝手 / 左勝手の区別は下記のとおりです。



補足

※グレビティヒンジの勝手に基づくものでありトイレブースや
他の金物の勝手とは異なる場合がありますのでご注意ください。

※1: 外部接点出力のみ

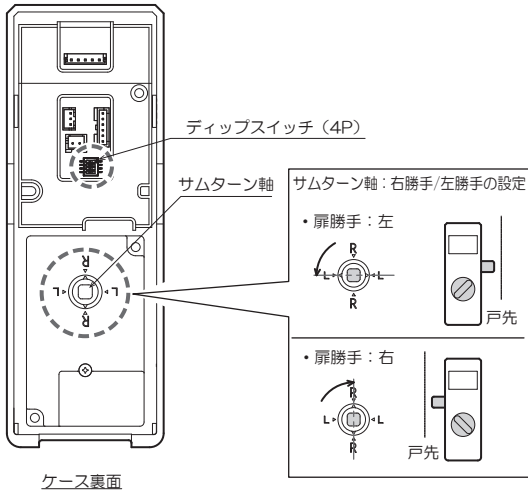
※2: 操作確認音を「なし」に設定していても自動解錠する設定を選択された場合は、
10秒前よりブザーが鳴ります。(10ページ 表示について参照)

※3: 動作確認用モード

タッチレスロック本体の設定について②

サムターンによる左右勝手の設定

タッチレスロック本体のネジを外してケースを取外します。(6ページの手順1参照)



左の図を参照し左右勝手を切替えます。

- 右勝手にする場合
サムターンを左に回しきる
- 左勝手にする場合
サムターンを右に回しきる

補足

・右勝手 / 左勝手の区別は下記のとおりです。

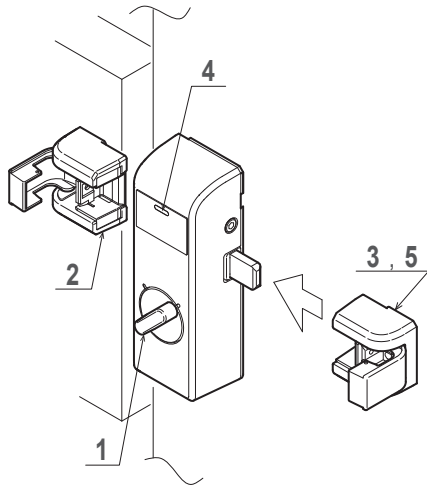


※グレピティヒンジの勝手に基づくものでありトイレブースや他の金物の勝手とは異なる場合がありますのでご注意ください。

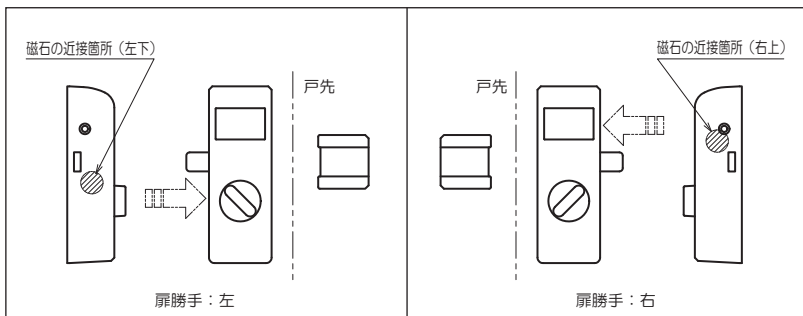
手かざしセンサの基準値リセット方法

注意

- ・設置環境によるセンサ感度の低下(11ページ)や、手かざしセンサ常時ONエラー(10ページ)が表示された場合は、センサ基準値をリセットしてください。
- ・手かざしセンサの感度は照明により影響を受けますので、センサ基準値リセット時は必ず照明を点け、製品使用時と同じ環境で行ってください。また、リセット時は手かざしセンサが手や体などで影にならない様にご確認ください。
- ・照明を交換した際も基準値リセットを行ってください。



1. タッチレスロック本体を解錠状態にします。
2. 扉を閉めて閉扉状態を保持します。
※タッチレスロック本体は施錠しないでください。
3. タッチレスロック本体の反対側に磁石を近づけると手かざしセンサ基準値がリセットされます。
※磁石の代わりに、受でもご使用いただけます。
※手順2と手順3の順序が異なるとリセットされません。
4. 手かざしセンサ基準値がリセットされると操作LEDが緑色と赤色に点滅し、ブザーが鳴ります。
※ディップスイッチで操作確認音を「鳴動なし」に設定していてもブザーは鳴ります。
5. 手順3で近づけていた磁石を外すと操作LEDが消灯します。

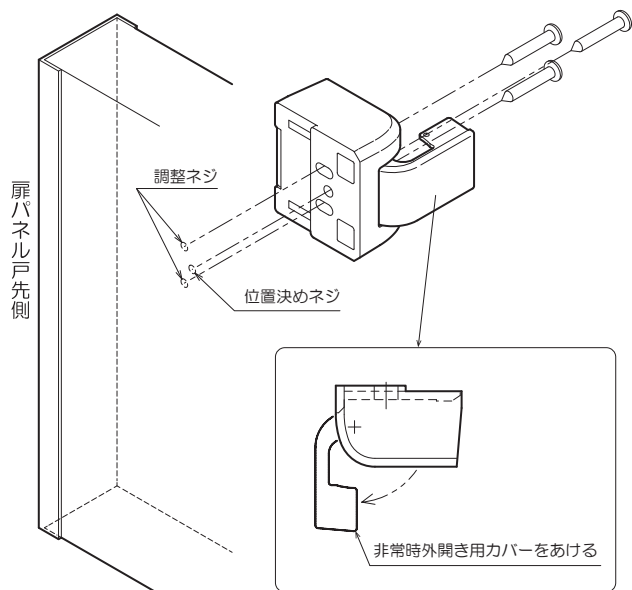


※磁石の近接箇所は、タッチレスロック本体の右側と左側でそれぞれ異なる位置にあります。

タッチレスロック本体の取付方法について②

タッチレスロック受の取付け

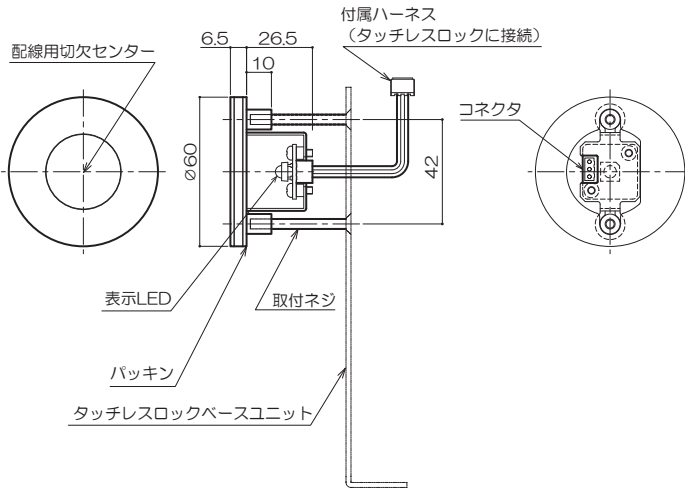
- 1 調整ネジ（呼び4×25ナベタッピン）2本を受の長穴に仮付けます。
- 2 次のことを確認して中央の取付け穴に位置決めネジ（呼び4×25ナベタッピン）で固定し、仮付けしていた調整ネジを確実に固定します。
 - ・扉が接触しないこと（通常開閉、外開き非常開）
 - ・閉扉時に施錠すること（閉扉感知用マグネットが反応していること）



表示ユニットの取付方法について

② ATZ-05 表示ユニット (オプション品)

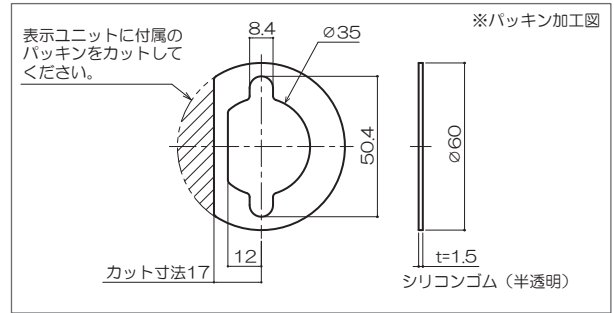
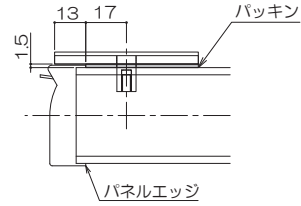
※使用状況を赤青LEDで外部に表示します。



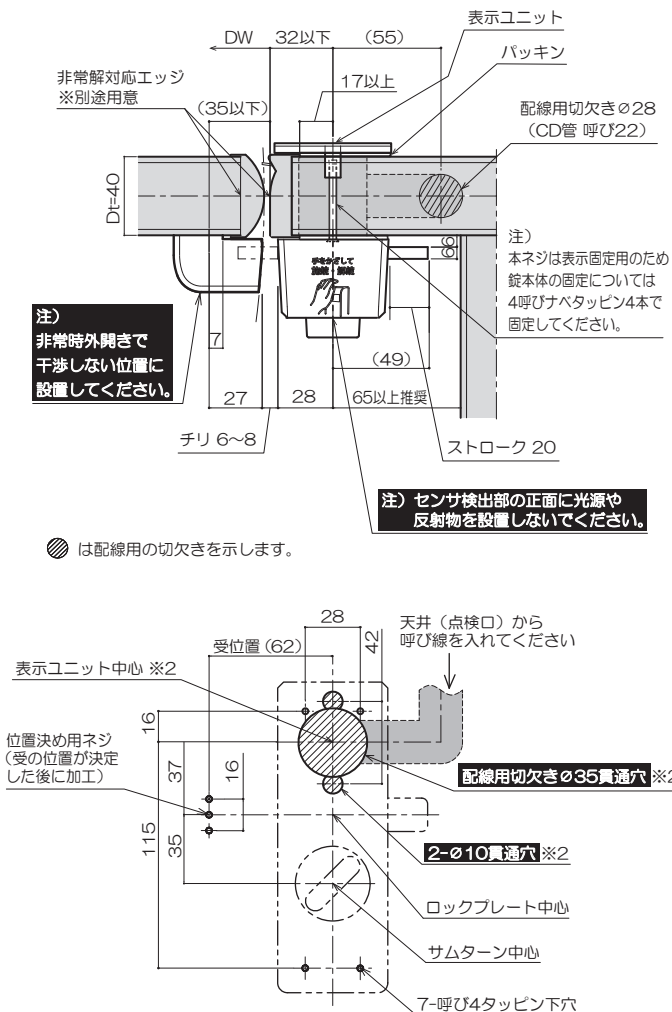
ATZ-05 表示ユニット	
セット 部品	取付ネジ: M4×40 (D6) サラ小ネジ⊕ SUS 2本
	バックキン (半透明) t=1.5 1枚 ※1
	接続用ハーネス: 1本

補足

※1 エッジ形状により別作品が必要となります。パネルに被さるエッジの時は、表示ユニットがパネルのエッジに干渉するため、バックキンの加工が必要となります。



表示ユニット (オプション) の接続図



※2 表示ユニットを取付ける場合は切欠加工寸法が変わります。常開内開 (非常時外開き) 納まりを示す。

表示ユニットの取付け

1. タッチレスロック本体のネジを外して、ケースを取外します。(6ページの手順1参照)
2. 表示ユニットとベースユニットをネジ (M4×40サラ小ネジ) 2本で取付けます。
3. ベースユニットをネジ (呼び4×25ナベタッピン) 4本で取り付けます。(6ページの手順2参照)
4. タッチレスロック本体に表示ユニットのコネクタとACアダプタのコネクタを接続します。(4ページの接続図参照)
5. ロックプレートとサムターンの向きを合わせて、ケースを取付けます。(6ページの手順4参照)

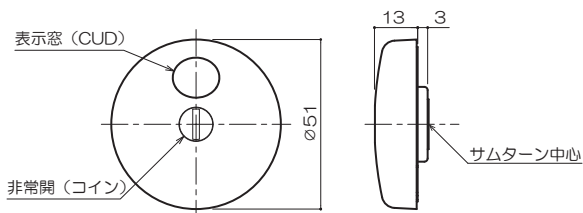
非常解錠機能付き表示器の取付方法について

②LEC-2タッチレスロック用表示器（オプション品）

※LB-917/918 打掛錠の外部表示器を取付可能です。

（本品番LEC-2は、表示側単品の設定です。）

※非常時に外部よりコインを使用して解錠することができます。



LEC-2タッチレスロック用表示器	
セット部品	スペーサ ※1
	L=57 別作角芯 ※2
	M4×55 サラ小ネジ ④ SUS 2本 ※3

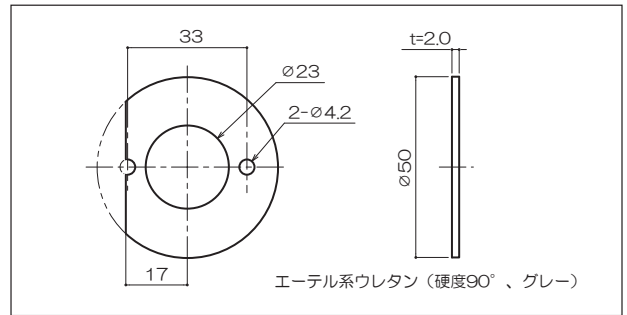
※2 セット部品

口7	57 (厚厚40mm時)	材質: SGD3M
		仕上げ: 亜鉛メッキ

補足

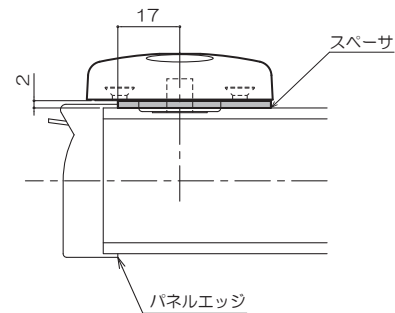
※2, 3 パネル厚40mm 時のサイズとなります。
パネル厚が異なる場合は、別途ご用意をお願いします。

※1 セット部品

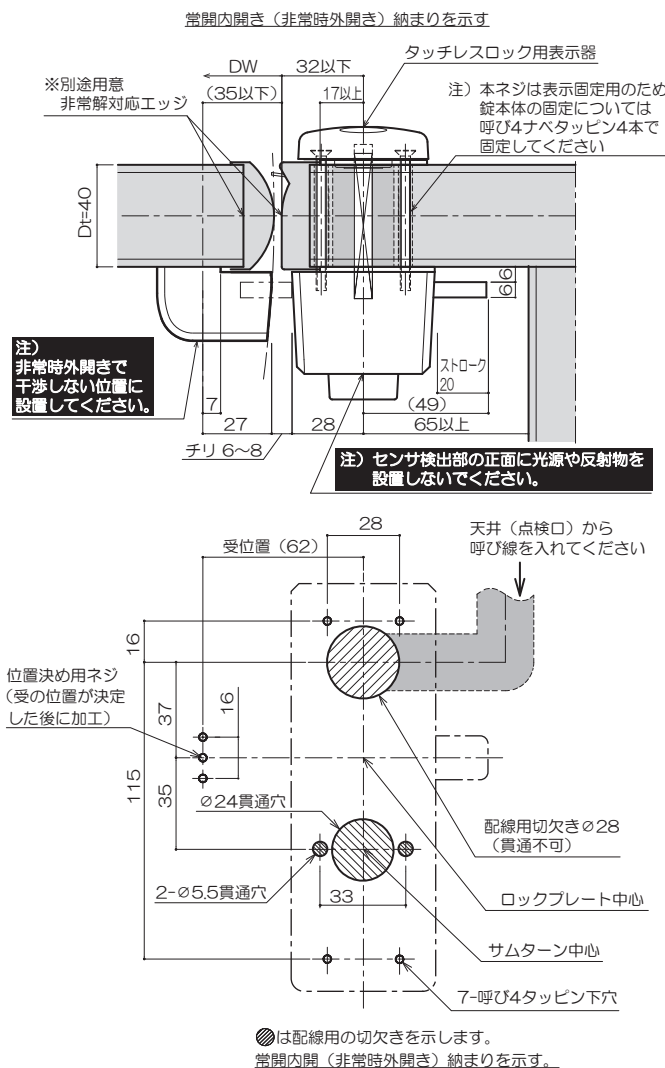


補足

※1 パネルに被せるエッジをご使用の際は、表示器とエッジが干渉しますので、スペーサが必要となります。

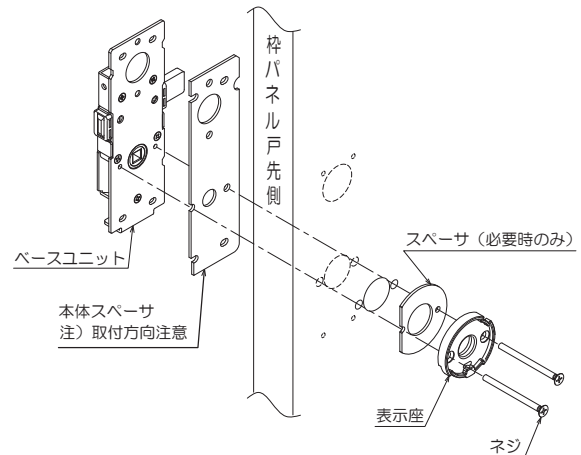


非常解錠機能付き表示器の接続図

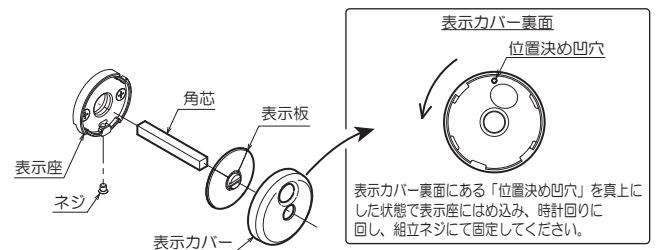


非常解錠機能付き表示器の取付け

- 1 タッチレスロック本体のケースを取り外した後（6ページ手順1）、表示座とベースユニットをネジ（M4×55サラ小ネジ）2本で取付けます。



- 2 角芯をベースユニットと表示板に差込み、表示カバーをM4 (D6) ×8サラ小ネジ1本で固定します。



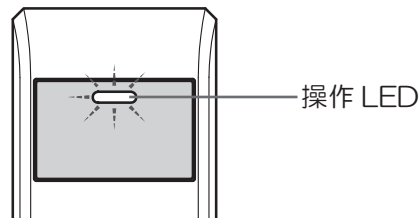
- 3 タッチレスロック本体を取り付けます。（6ページの手順2～4参照）

表示について

操作部の表示

図のインジケータが点灯または点滅し、状態に応じてブザーでもお知らせします。

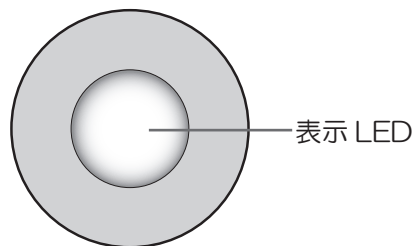
※ 4ページの設定により、ブザーは消音に設定可能です。ただし、6項、7項については、消音時でもブザーは鳴動します。



	状態	インジケータ/ ブザー	色/音	動作
1	動作待機時	操作LED	—	—
		ブザー	—	—
2	操作検知 (手かざしセンサ反応時)	操作LED	緑	正常動作の場合：約0.5秒間点灯
		ブザー	ピッ	—
3	施錠・解錠エラー	操作LED	赤	約1秒間点灯
		ブザー	ピー	—
4	操作検知後 施解錠	操作LED	緑	正常動作の場合：約1秒間点灯
		ブザー	ピッ ピッ	—
5	手動施解錠	操作LED	緑	正常動作の場合：約5秒間点灯 ※この間センサは反応しない
		ブザー	—	—
6	在室超過タイムアウト 10秒前～解錠直前まで	操作LED	赤	在室超過時間 設定時の場合 1秒毎に点滅
		ブザー	ピッピッピッピッ (消音時も鳴動有)	—
7	手かざしセンサ基準値 再設定	操作LED	緑と赤 交互	受を離すまで点灯
		ブザー	ピッ (消音時も鳴動有)	—
8	手かざしセンサ常時ON エラー	操作LED	赤	10秒毎に約1秒間点灯
		ブザー	ピー	—

表示ユニットの表示

図のインジケータが点灯または点滅します。



	状態	インジケータ	色	動作
1	開扉・解錠中 (空室)	表示LED	青	常時点灯
2	閉扉・施錠中 (在室)		赤	常時点灯
3	在室超過タイムアウトの表示警告		紫	解錠もしくはリセット するまで点滅継続

故障かな？と思ったときは

機器が動作しないなどの際には、使用を中止し、下記を確認してください。
 ご不明な点がございましたら、「お問い合わせ連絡先」までお問い合わせください。
 症状が改善しない場合には、取扱店に修理をご依頼ください。

現象	確認場所	症状	原因	対処	ページ
機器が動作しない	本体	手をかざしても反応しない	電源基板に電気がきていない	電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください	3
				コンセントに電気がきているか確認してください	
				電圧がAC100Vか確認してください	
手かざしセンサを遮蔽しても施錠しない	手かざしセンサ	センサを遮蔽しても、操作LEDが消灯	センサが反応していない	手かざしセンサに異物(養生等)が付着していないか確認してください	6
		センサを遮蔽していないのに操作LEDが10秒毎に点灯	センサが反応し続けている	手かざしセンサ部に直射日光や照明光などが入っていないか、また正面に反射物(鏡等)が置かれていないか確認してください。 また、設置環境(照度、照明色など)もセンサ感度に影響しますので、改善されない場合は、センサの基準値のリセットを行ってください。	5
		施錠・解錠エラーとなる	施錠動作時にロックプレートが受に入らない	ロックプレートが受に干渉せず入る様に取付位置を調整してください	7
		閉扉エラーとなる	本体と受との距離が遠い	本体には閉扉センサが入っており、受の内部のマグネットに反応することで閉扉信号を読み取っておりますので、受との取付位置を近づける様に調整してください	5
			ディップスイッチの勝手の設定が異なる	ディップスイッチを正しく設定し、サムターンの向きを確かめてください	4, 5
LEDが緑に点灯してセンサを遮蔽しても反応しない	手動操作をした後	サムターンを手動操作した後は手かざしセンサの誤反応防止の為、5秒間センサが反応しないようにしています。 手動操作後、5秒以上待ってから手かざしセンサを遮蔽してください。	-		
表示ユニットが点灯しない	表示ユニット	表示LEDが消灯	表示ユニットに電気がきていない	タッチレスロック本体に表示ユニットのコネクタが接続されているか確認してください	4

お問い合わせ連絡先

大阪府大阪市中央区島之内2-13-7
株式会社シブタニ 大阪支店
TEL：06-6211-5855

東京都文京区本郷 1-24-1
株式会社シブタニ 東京支店
TEL：03-5802-6881

【受付時間】月～金 9:00～17:30 休業日（土、日、祝日）

保証書

1.保証内容

通常の取り扱いによって生じる品質不具合、性能及び機能の低下によるもので、かつ当社で認定したものの。本書は日本国内においてのみ有効です。

2.保証期間

製品の納入日より1年間

3.保証対象

保証の対象はタッチレスロック製品のみとなります。

製品の破損、故障により発生した利用者の損害は補償対象外となります。

※本製品は、個室トイレの扉開閉を自動で行うと共に、個室トイレをご利用の方の在室状況を、遠隔から把握するためのものです。生命救済・犯罪防止を保証するものではありませんので、万一何らかの損害が発生したとしても、一切の責任を負いかねます。

※消耗品は、保証対象外となります。

※保証期間後の修理については、取扱店にお問い合わせください。

4.免責事項

原因が次の様な場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

- ・ 本書の提示がない場合
- ・ 説明書へ記載した取り扱い事項が守られていないことによる故障、および損傷
- ・ ご使用開始以前の保管・輸送・設置配線工事に起因する故障、および損傷
- ・ 異常電圧・電流を受けたことによる故障、および損傷
- ・ 利用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの
- ・ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法をされた場合の不具合
- ・ 商品または部品の経年変化（使用回数が極端に多い場合の通常使用に伴う消耗、摩耗）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）またはこれらに伴うその他の不具合
- ・ 異物挿入、注水、注油、昆虫の侵入、ほこりによる不具合
- ・ 商品周辺の環境などに起因する腐食またはその他の不具合（例えば清掃用の薬品、消火剤等による変色や部品の変質）
- ・ 天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災など）に起因する不具合
- ・ 犯罪などの不法な行為（扉のこじ開けなど）に起因する破損や不具合
- ・ 本製品以外の商品または部品（扉など）に起因する不具合